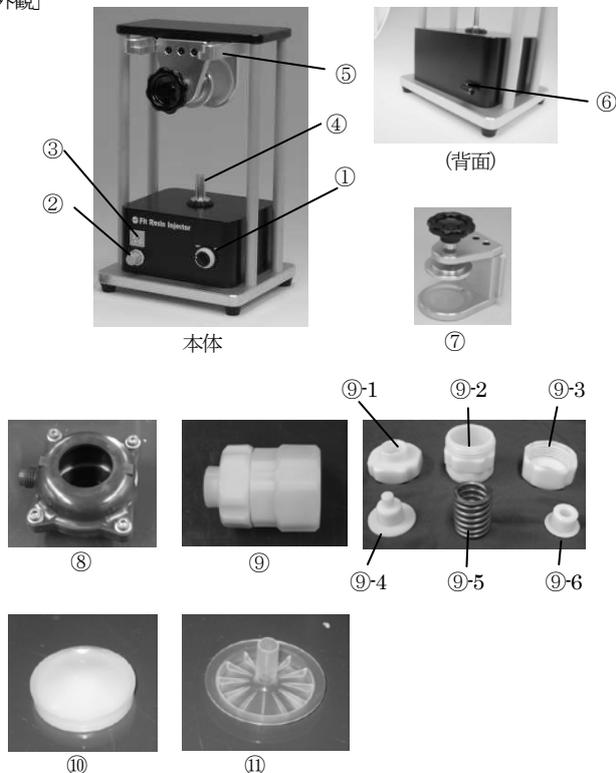


機械器具 6 9 歯科用蒸和器及び重合器  
 一般医療機器 歯科技工用重合装置 35761000  
**フィットレジインジェクター**

**【形状・構造及び原理等】**

【外観】



番号	名称
①	スイッチ
②	エア圧力調整つまみ
③	圧力計
④	シャフト
⑤	ガイドレール
⑥	エアジョイント
⑦	フラスコ固定器
⑧	専用フラスコ
⑨	保圧器
⑨-1	上キャップ
⑨-2	シリンダ
⑨-3	下キャップ
⑨-4	スプリングガイドA
⑨-5	スプリング
⑨-6	スプリングガイドB
⑩	プランジャー
⑪	ノズル

**【寸法及び質量】**

- 1) 本体
  - ①寸法 幅 278×奥行 265×高さ 465 (mm)
  - ②質量 12.5kg (フラスコ固定器を含む)
- 2) フラスコ固定器
  - ①寸法 幅 116×奥行最大 180×高さ 130 (mm)
  - ②質量 1.6kg
- 3) 専用フラスコ
  - ①寸法 幅 124×長さ 127.5×高さ 65 (mm)
  - ②質量 400g
- 4) 保圧器
  - ①寸法 最大φ65×高さ 80 (mm)
  - ②質量 250g
- 5) プランジャー
  - ①寸法 φ44×高さ 9.7 (mm)
  - ②質量 4.4g
- 6) ノズル
  - ①寸法 φ51×高さ 31 (mm)
  - ②質量 3.3g

**【特性・性能又は機能】**

- 1) 型式 FDS-I-1
- 2) 使用温湿度範囲 温度 10~40°C、湿度 30~85%
- 3) 保存温湿度範囲 温度 0~40°C、湿度 10~85%
- 4) 使用ガス及び供給圧力 圧縮空気  
0.4~0.6MPa
- 5) エアーシリンダ圧力 0.4MPa
- 6) エアーシリンダ荷重 2100N

**【使用目的又は効果】**

歯科技工室で、専用フラスコを用いて義歯床用レジンを重合するための加圧成型に用いる。

**【使用方法等】**

・使用方法の詳細については、取扱説明書の「3. 各部の名称とはたらき」「5. 使用方法」を必ず参照してください。以下に概要を示します。

**【使用方法】**

- 1) 通法に従って石こう埋没操作を行い、脱ロウ後、石こう面に分離材を塗布し、専用フラスコをフラスコ固定器に取り付け、本体にセットします。
- 2) 保圧器の下キャップ・スプリングガイドA・スプリング・スプリングガイドBの順にシャフトに設置します。
- 3) シリンダにプランジャーを組み込み、混和したレジンを流し込みます。
- 4) シリンダにノズルを被せ、上キャップを組み込みます。
- 5) 組み上がったシリンダを本体にセットした専用フラスコに取り付けます。
- 6) フラスコ固定器を奥まで押し込み、適切な注入タイミングでスイッチをONにします。
- 7) シャフトが上がりきったら、下キャップをシリンダに組み付けます。
- 8) スwitchをOFFにして、シャフトが下がりきったら、フラスコ固定器から専用フラスコを取り出し、加熱又は加熱及び加圧機能を有する重合装置により、レジンの重合を行います。

取扱説明書等を必ずご参照ください。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 使用前に専用フラスコ、及び保圧器にヒビや割れ等の損傷がないことを確認すること。
- 2) 本器の重さに充分耐えうる水平な台に設置すること。
- 3) 換気のよい場所に設置すること。
- 4) 本器に供給する圧縮空気圧力は0.6MPa（ゲージ圧）を超えないこと。
- 5) レジン注入前に、専用フラスコ及び保圧器が確実にセットされていることを確認すること。
- 6) 専用フラスコのボルトは、強く締め過ぎないこと。

**【使用上の注意】**

[重要な基本的注意]

- 1) レジン注入動作中は、顔や手を近づけないこと。

**【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- ・本器は、室温にて保管すること。
- ・本器は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**\*\*【保守・点検に係る事項】**

- ・詳細は取扱説明書の「7. 保守・点検」、「8. 異常を感じたら」、並びに「1 1. 保証について」を参照してください。以下に概要を示します。

- 1) 付属の取扱説明書に従い、日常の保守・点検を励行すること。
- 2) 本器を使用中に異常を感じたら直ちに使用を中止して、取扱説明書に従い、点検・修理を行うこと。
- 3) 部品交換以外の分解、修理や改造は絶対行わないこと。
- 4) 専用フラスコ及び保圧器にヒビや割れが生じたときは、直ちに使用を中止すること。

- \*\* 5) 本器を使用中に異常を感じたり、横転などで外部から大きな力が加わり、外観上、凹みなどの損傷が認められる場合、直ちに使用を中止し、取扱説明書に従って点検又は修理依頼をすること。

**\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者	株式会社 松風
住所	〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11
電話番号	075-561-1112